

4月23日(木曜日)「ダビデ(14)さばかれる」

【新改訳 2017】

IIサムエル記12・1-25

「……『あなたがその男です。……主はこう仰せられる。「わたしはあなたに油そそいで……王として……救い出した。……それなのに、どうしてあなたは……わたしの目の前に悪を行ったのか。……」……生まれる子は必ず死ぬ』」(7-14節)

この記事は、ダビデが罪を犯した後にナタンによって断罪されたときのものです。

- ① 神はご自身で選び、愛し、お用いになった偉大な人ダビデの罪をあいまいになさいませんでした。預言者ナタンを送り、彼によって断罪されたのです。神には「えこひいき」はありません。(Iペテロ1・17参照)
- ② ダビデは個人的な罪と思って、それをもみ消そうと考え、姦淫の相手の夫を戦死させたのですが、神に隠すことはできませんでした。主はすべてのことを知っておられるのです。
- ③ ダビデは、「私は主に対して罪を犯した」と告白し、悔いました。しかし、生まれた子は病死しました。なんと厳粛な状況でしょう。神を侮っ

てはなりません。

～祈り～

主よ。自分の罪を隠そうとする心から自由にしてください。素直に、正直に告白してゆるされ、きよめていただけますように。

【学びのために】

人間の心理(肉の心理)は、実に巧妙なからくりをもっていることを覚えておきましょう。心理学でも、合理化、投影、移転、反動形式などというメカニズム(心理機制)を説かれています。エレミヤ 17・9、10 も参照